

大学共同利用機関法人自然科学研究機構動物実験規程に係る様式について

平成22年3月2日
機 構 長 決 定

大学共同利用機関法人自然科学研究機構動物実験規程（以下「実験規程」という。）の条項に規定する機構長が別に定める動物実験計画書，動物実験結果報告書，実験動物飼養保管施設設置承認申請書，動物実験室設置承認申請書，実験動物飼養保管施設設置承認申請書，実験動物飼養保管施設変更承認申請書，動物実験室変更承認申請書及び施設等廃止届（以下「様式」という。）は，別表第1に掲げるとおりとする。

別表1

番号	様式の種類	様 式	規程関係条項
1	動物実験計画書	様式第1号	第9条第1項
2	動物実験結果報告書	様式第2号	第10条第2項
3	実験動物飼養保管施設設置承認申請書	様式第3号	第20条第1項
4	動物実験室設置承認申請書	様式第4号	第22条第1項
5	（実験動物飼養保管施設・動物実験室） 変更承認申請書	様式第5号	第20条第4項 第22条第4項
6	施設等廃止届	様式第6号	第25条第1項

附 則

この様式は，平成22年1月28日から適用する。

附 則

この様式は，平成25年5月1日から適用する。

附 則

この様式は，平成27年10月1日から適用する。

附 則

この様式は，平成28年4月1日から適用する。

附 則

この様式は，平成29年4月1日から適用する。

附 則

この様式は，平成30年4月1日から適用する。

附 則

この様式は，平成31年4月1日から適用する。

附 則

この様式は，令和元年9月12日から適用する。

附 則

この様式は，令和2年4月1日から適用する。

附 則

この様式は，令和3年9月13日から適用する。

※ 委員長答申欄（記入しないこと）

答申	苦痛度	答申日： 年 月 日
<input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 不承認		自然科学研究機構動物実験委員会委員長 印

様式第1号

年 月 日

※課題番号：

年度 動物実験計画書（新規・継続・変更）

継続、変更の場合は課題番号（ ）

自然科学研究機構長 殿

動物実験責任者氏名： _____

自然科学研究機構動物実験規程第9条第1項の規定に基づき、以下の動物実験計画の実施について承認願います。

1. 動物実験責任者及び動物実験計画書作成者

区分	氏名	所属	職名	教育・訓練 ^{注1}
動物実験責任者	氏名： 内線： E-mail：	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部 機関名： 受講日： 年 月 日
動物実験計画書 作成者 ^{注2}	氏名： 内線： E-mail：	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部 機関名： 受講日： 年 月 日

注1： 直近に受講した教育訓練が外部機関の場合、「 外部」にチェックした上、受講機関の名称と日付を記入。

注2： 実際に本計画書作成を担当している者（助教以上が望ましい）を記入。委員会からの連絡先として用いる。また、実験責任者と動物実験計画書作成者が同一の場合、動物実験計画書作成者欄には氏名のみの記入でよい。

2. 課題の概要

研究課題名	
実験の目的及び意義	
動物実験を必要とする理由	
継続する理由 （「継続」の場合のみ）	
変更する箇所及び理由 ^{注1} （「変更」の場合のみ）	変更箇所： 変更する理由：
実験期間	承認日 ～ 2022年 3月 31日
実験実施者及び飼養者	別紙1 実験実施者及び飼養者一覧のとおり
使用動物種	別紙2 使用動物種一覧のとおり

注1： 変更する箇所を箇条書きすること。また、変更部分が変わるように計画書内の当該箇所は赤字にすること。

死体処理の方法 (該当する項目を■)	<input type="checkbox"/> 専用容器に収容して冷凍保存後、業者に委託し焼却処分 <input type="checkbox"/> その他 ()	
動物の苦痛の程度 (該当する項目を■)	<input type="checkbox"/> B軽度	動物に対してほとんど、あるいはまったく不快感を与えないと思われる実験
	<input type="checkbox"/> C中等度	動物に対して軽度のストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験
	<input type="checkbox"/> D重度	回避できない重度のストレスまたは痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験
	<input type="checkbox"/> Eきわめて重度	無麻酔下の動物に、耐えうる限界に近い、またはそれ以上の痛みを与えると思われる実験
	<input type="checkbox"/> F両生類・魚類	両生類・魚類を用いた実験

5. 安全衛生管理に留意すべき処置等

法規等に従う処置 (該当するすべての項目を■)	<input type="checkbox"/> 組換えDNA実験 (<input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A) <input type="checkbox"/> 特化物 (<input type="checkbox"/> PFA <input type="checkbox"/> FA) <input type="checkbox"/> 有毒・有害物質 () <input type="checkbox"/> 放射性化合物 () <input type="checkbox"/> 麻薬 (<input type="checkbox"/> ケタミン <input type="checkbox"/> コカイン <input type="checkbox"/> フェンタニル系 <input type="checkbox"/> その他:) 麻薬研究者 () の指導下で使用 免許証の番号: <input type="checkbox"/> 覚醒剤 (<input type="checkbox"/> メタン・アンフェタミン <input type="checkbox"/> その他:) 指定証取得者 () の指導下で使用 指定証の番号: <input type="checkbox"/> 向精神薬 (<input type="checkbox"/> バルビタール酸系 <input type="checkbox"/> ミダゾラム <input type="checkbox"/> ジアゼパム <input type="checkbox"/> その他:)
適切な設備や装置等の使用 (該当するすべての項目を■)	<input type="checkbox"/> ドラフト <input type="checkbox"/> レーザー用眼鏡 <input type="checkbox"/> その他 ()

(様式第1号おわり)

研究課題名： _____

1. 自然科学研究機構に所属する者

氏名	所属 ^{注2}	職名 ^{注3}	教育・訓練 ^{注4}
	動物実験責任者		
	動物実験計画書作成者		
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
	研究所： 研究部門：		<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日

2. 所属する機関が自然科学研究機構以外の者^{注5}

氏名	本人の所属機関	所属機関での職名	教育・訓練 ^{注4}
			<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
			<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日
			<input type="checkbox"/> 済（自然科学研究機構） <input type="checkbox"/> 外部（機関名） 受講日 年 月 日

注1： 動物実験に関する教育・訓練を受講していない者は実験実施者及び飼養者として認められないので、記載しないこと。
 注2： 自然科学研究機構内での所属を記入。岡崎共通研究施設に所属する者の機関については、緊密な関係及び協力を行う研究所名とすること。
 注3： 自然科学研究機構内での職名を記入。特別共同利用研究員も含まれる。
 注4： 直近に受講した教育訓練が外部機関の場合、「 外部」にチェックした上、受講機関の名称と日付を記入。
 注5： 自然科学研究機構来訪研究員規程等に定義される来訪研究員等について記入。具体的には来訪研究員のほか、共同利用研究員、トレーニングコース、体験入学等が含まれる。

別紙2 使用動物種一覧（動物種ごとに一覧を作成。系統が書き切れない場合は適宜枠を増やしてすべて示すこと。）

研究課題名： _____

1. 使用動物種名

使用動物種名 <small>(実験に使用する動物種名を記入すること)</small>	
動物種選択の理由	

2. 系統名および使用数・根拠

系統名	使用数			微生物学的特徴 ^{注1}	遺伝学的特徴 ^{注2}		入手先(導入機関名) ^{注3}
	♂	♀	雌雄合計	区分1	区分2	承認番号	
1			0				
2			0				
3			0				
4			0				
5			0				
6			0				
使用数合計	0	0	0				

使用数の根拠（系統毎に実験に使用する数の科学的根拠を本実験のみでなく交配など実験以外で使用する数も含めて記入すること。）	
1	
2	
3	
4	
5	
6	

微生物学的及び 遺伝学的特徴区分表	区分1(微生物学的特徴) 1. SPF 2. コンベンショナル	区分2(遺伝学的特徴) 1. 野生型 2. 遺伝子組換え動物 3. ミュータント
----------------------	------------------------------------	---

注1: 各系統の導入時の微生物学的特徴について微生物学的及び遺伝学的特徴区分表区分1から該当する数字を記入。

注2: 各系統の導入時の遺伝学的特徴について微生物学的及び遺伝学的特徴区分表区分2から該当する数字を記入。「遺伝子組換え生物」の

場合は、遺伝子組換え実験安全委員会交付の承認番号を承認番号欄に記入(申請中の場合は「申請中」と記入すること)。

注3: 導入機関を具体的に記入(自家繁殖の場合は「動物資源共同利用研究センター」又は「モデル生物研究センター」と記入)。

(別紙2おわり)

自然科学研究機構長 殿

動物実験責任者

所属（研究所名、研究部門名）

職名

氏名

（内線： e-mail： ）

動物実験結果報告書

自然科学研究機構動物実験規程第 10 条第 2 項の規定に基づき、以下のとおり報告いたします。

1. 承認番号	
2. 研究課題名	
3. 実験の結果 (該当項目にマーク)	<input type="checkbox"/> 実験計画書どおり実施 <input type="checkbox"/> 一部変更して実施（変更申請書又は届出書が提出されていること） <input type="checkbox"/> 中止
4. 結果の概要	
5. 当該実験における 実験動物種 及び使用数 (殺処分数) 注1	(使用数は動物種ごとに記入すること)
6. 成果注2	(必ず記入すること)
7. 特記事項	

注1：使用数は動物種ごとに、交配や利用しないで安楽死させる数も含め、当該実験計画に関わる全てのステップを含んだ殺処分数を記入すること。

注2：今後の予定を含めて、得られた業績等（例：雑誌論文、図書、学会発表など）について、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社、学会名（開催年月）・演題名などを記載。必要に応じて別紙に記載のこと。研究継続中のために成果が具体的には得られていない場合にも、本欄は「成果なし」とのみ記載することや未記載とはしないこと。

自然科学研究機構長 殿

管理者 (研究所長又は共通施設長)

機関名

職 名

氏 名

実験動物飼養保管施設設置承認申請書

自然科学研究機構動物実験規程第20条第1項の規定に基づき、以下の飼養保管施設の設置について申請します。

1. 実験動物の種名	
2. 実験動物飼養保管施設の名称	建物名称： 階： 部屋番号： 別紙1 (部屋番号) のとおり
3. 飼養保管施設の管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ●動物実験施設等使用責任者 氏名： 所属 (研究所名、研究部門名)： 職名： 内線番号： E-Mail： ●実験動物管理者 氏名： 所属 (研究所名、研究部門名)： 職名： 内線番号： E-Mail： 関連資格： 経験年数： ●飼養者 別紙2 (飼養者一覧) のとおり
4. 飼養保管施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> 1) 建物の構造 (例：鉄筋コンクリート造) 2) 空調設備 (例：温湿度制御、換気回数等) 3) 飼養保管設備 (飼育ケージなど) <ul style="list-style-type: none"> ・規格： ・最大収容数： 4) 逸走防止策 (ネズミ返し、捕獲網、ケージの施錠、前室の有無、窓・排水溝の封鎖など) 5) 衛生設備 (洗浄・消毒・滅菌等の設備) <ul style="list-style-type: none"> ・名称： ・規格： 6) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策
5. 特記事項 (該当するすべての項目を■)	<ul style="list-style-type: none"> 1) 組換えDNA実験室 <input type="checkbox"/>該当 <input type="checkbox"/>該当しない <input type="checkbox"/>PIA 実験室 承認番号： <input type="checkbox"/>P2A 実験室 承認番号： 2) レーザー実験室 <input type="checkbox"/>該当 <input type="checkbox"/>該当しない 3) 特定動物、特定外来生物に係わる許可等 <input type="checkbox"/>該当 <input type="checkbox"/>該当しない 4) その他特記事項 ()

● 以下の書類を添付すること (□をチェックすること)

- 施設の位置を示す地図 (施設課作成岡崎地区図面を使用すること)
- 施設の平面図
- 飼養保管マニュアル
- 災害対策マニュアル
- 実験室利用マニュアル

※ 以下は記入しないでください

番号：

審査結果: <input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 条件付き承認(別紙記載のとおり) <input type="checkbox"/> 不承認
実地調査日： 年 月 日 判定日： 年 月 日 自然科学研究機構動物実験委員会委員長
印

別紙1 (部屋番号) ※実験動物を取り扱う部屋の番号を記入すること

1. 飼育設備あり

	部屋番号 「岡崎地区図面」に記載された番号を使用すること	実験動物種
1		
2		
3		
4		
5		

2. 飼育設備なし

	部屋番号 「岡崎地区図面」に記載された番号を使用すること	実験動物種
1		
2		
3		
4		
5		

注：部屋番号は、おのおのの部門等が独自に名づけている名称ではなく、国立大学法人等施設実態調査提出図面に基づく名称（岡崎地区にあっては、たとえばZ0231号室など施設課作成の「岡崎地区図面」に記載された赤文字の名称）とすること。

自然科学研究機構長 殿

管理者（研究所長又は共通施設長）

機関名

職 名

氏 名

動物実験室設置承認申請書

自然科学研究機構動物実験規程第 22 条第 1 項の規定に基づき、以下の実験室設置の承認について申請します。

1. 実験動物の種名	
2. 動物実験室の名称	建物名称： 階： 部屋番号： 別紙 1（部屋番号）のとおり
3. 実験室の管理体制	動物実験施設等使用責任者： 氏名 所属（研究所名、研究部門名） 職名 内線番号 E-Mail
4. 実験室の概要	1) 面積： m ² 2) 設備（特殊装置の有無等） 3) 逸走防止策（ネズミ返し、捕獲網、前室の有無、窓・排水溝の封鎖など） 4) 臭気、騒音、廃棄物等による周辺への悪影響防止策
5. 特記事項 (該当するすべての項目を■)	1) 組換え DNA 実験室 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない □P1A 実験室 承認番号： □P2A 実験室 承認番号： 2) レーザー実験室 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない 3) 特定動物、特定外来生物に係わる許可等 <input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない 4) その他特記事項 ()

● 以下の書類を添付すること（をチェックすること）

動物実験室の位置を示す図面（施設課作成岡崎地区図面を使用すること）

動物実験室の平面図

動物実験室利用マニュアル

災害対策マニュアル

※ 以下は記入しないでください。

番号：

審査結果： <input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 条件付き承認（別紙記載のとおり） <input type="checkbox"/> 不承認
実地調査日： 年 月 日
判定日： 年 月 日
自然科学研究機構動物実験委員会委員長
印

別紙1 (部屋番号) ※実験動物を取り扱う部屋の番号を記入すること

	部屋番号 「岡崎地区図面」に記載された番号を使用すること	実験動物種
1		
2		
3		
4		
5		

注：部屋番号は、おのおのの部門等が独自に名づけている名称ではなく、国立大学法人等施設実態調査提出図面に基づく名称（岡崎地区にあつては、たとえば Z0231 号室など施設課作成の「岡崎地区図面」に記載された赤文字の名称）とすること。

自然科学研究機構長 殿

管理者（研究所長又は共通施設長）

機関名

職 名

氏 名

（実験動物飼養保管施設・動物実験室）変更承認申請書^{注1}

自然科学研究機構動物実験規程第 20 条第 4 項及び第 22 条第 4 項の規定に基づき、以下の変更について申請します。

1. 承認番号	
2. 施設等の名称 ^{注2}	
3. 動物実験施設等 使用責任者	氏名： 所属（研究所及び研究部門）： 職名： 内線番号： E-Mail：
4. 変更の内容	
5. 特記事項	

注 1：必ず該当する方に○を付すこと

注 2：承認通知書に記載された名称にすること。

以下の書類を添付すること（□をチェックすること）。

- 変更前の設置承認申請書（写。承認通知書や申請時の添付書類等は不要）
- 飼養保管マニュアル（実験動物飼養保管施設のみ。記載内容に変更があった場合）
- 動物実験室利用マニュアル（動物実験室のみ。記載内容に変更があった場合）
- 災害対策マニュアル（記載内容に変更があった場合のみ）
- 室内のレイアウト図（レイアウト変更があった場合のみ）

※ 以下は記入しないでください。

審査結果： 承認 条件付き承認（別紙記載のとおり） 不承認

年 月 日

自然科学研究機構動物実験委員会委員長

印

年 月 日

自然科学研究機構長 殿

管理者（研究所長又は共通施設長）

機関名

職 名

氏 名

施設等廃止届

自然科学研究機構動物実験規程第 25 条第 1 項の規定に基づき、以下のとおり届出いたします。

1. 承認番号	
2. 施設等の名称 ^{注1}	
3. 動物実験施設等 使用責任者	氏名： 所属（研究所・研究部門）： 職名： 内線番号： E-Mail：
4. 廃止年月日	年 月 日
5. 廃止後の利用予定	
6. 廃止時に残存した 飼養保管動物の措置	残存飼養保管動物： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (有の場合の措置：)
7. 特記事項	

注 1：承認通知書に記載された名称にすること。